

# 第1回

## 「華道の祭典 i n 種子島」企画委員会



日 時 : 平成25年(2013年)11月7日(木)

午後1時30分～

場 所 : 西之表市民会館 202 会議室



第30回国民文化祭かごしま 2015

「華道の祭典 in 種子島」 【西之表市主催事業】

①テーマ（案）：受け継がれる文化 心のままに今をいける

②趣旨（案）：日本を代表する伝統文化「華道」は約600年の長い歴史の中で多くの人たちに愛され、育まれ、受け継がれてきました。自然を畏布し、生命を尊び、四季折々の移ろいに想いを馳せる・・・そうした精神は現在に至るまで、私たち日本人の心の中に息づいています。今回、鹿児島県内在住の華道17流派の代表者並びに門下生（と種子島在住の華道家）が一堂に会し、華道展を開催いたします。先人より受け継いできた華道の「心」と「技」とを大切に、参加者一人一人が今を生きる証しを「いけばな」で表現します。また、開催地である種子島西之表市は「いけばな」の根源である「華道池坊」を鹿児島県に広めた「羽生慎翁」が生まれ育った地です。鹿児島の「いけばな」の普及・啓発に多大な功績を残した「羽生慎翁」を称える特別展示も行いながら、西之表市街地を「いけばな」一色とし、全国から訪れる多くの方に伝統文化である「華道」に親しんでもらい、いけばなを活用した本市ならではのおもてなしを通して、文化交流を図ります。

③開催期間（案）平成27年（2015年）10月31日（土）～11月3日（火・祝日）

④開催時間（案）午前10時～午後8時まで

⑤会場 西之表市民体育館（西之表市鴨女町242番地 電話0997-22-1911）

主催 文化庁 鹿児島県 鹿児島県教育委員会 第30回国民文化祭鹿児島県実行委員会  
西之表市 西之表市教育委員会 第30回国民文化祭西之表市実行委員会

協力 鹿児島県連合華道会 華道家元池坊総務所 日本いけばな芸術協会  
株式会社山形屋 西之表市文化協会 種子島観光協会 西之表市商工会  
西之表市商店街振興組合

「第30回国民文化祭・かごしま2015」市町村主催事業実施計画

市町村名		西之表市				
担当部署		西之表市教育委員会社会教育課文化係				
担当者職・氏名		課長補佐兼文化係長 沖田純一郎				
電話番号		0997-23-3215(種子島開発総合センター鉄砲館)				
FAX番号		0997-23-3250(種子島開発総合センター鉄砲館)				
メールアドレス		ks-bunka@city.nishinoomote.lg.jp				
作成年月日	H25.9.20					
No.	29					
事業別テーマ名	伝統文化の奥深さにひたる事業					
事業分類名	華道フェスティバル					
事業名	華道の祭典in種子島					
サブテーマ	(案)受け継がれる文化 心のままに今をいける					
事業費(千円)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
	296	4,403	26,949	31,648		
開催会場	施設名	西之表市民体育館				
	規模等	客席数	うち 車椅子席	ステージの 大きさ m	駐車可能 台数	アクセス
		席	席	幅 = 奥行 =	150台	西之表港から車で5分
	概要	会場は1階アリーナを使用(縦60m×横40m)				
開催日時	(案)平成27年10月31日(土)～平成27年11月3日(火) 10:00～20:00					
事業概要	鹿児島県内在住の華道17流派の代表者並びに門下生と種子島在住の華道家が一堂に会し、華道展を開催します。開催地である種子島西之表市は「いけばな」の根源である「華道池坊」を鹿児島県に広めた「羽生慎翁」が生まれ育った地です。鹿児島島の「いけばな」の普及・啓発に多大な功績を残した「羽生慎翁」を称える特別展示や、来場者に「いけばな」を身近に感じてもらえるよう「いけばな体験教室」等を行います。会期中は西之表市街地を「いけばな」一色とし、全国から訪れる多くの方に伝統文化である「華道」に親んでもらい、いけばなを活用した本市ならではのおもてなしを通して、文化交流を図ります。					
開催内容	<p>【会場展示】 鹿児島県連合華道会(17流派)の作品(合同作品・大作・中作等)、数百点を展示。また、西之表市及び種子島在住の華道家の作品数十点も展示。さらに、本市出身で華道池坊の普及に尽力した「羽生慎翁」関連資料も展示。</p> <p>【会場内イベント】 華道池坊次期家元 池坊由紀氏のいけばなデモンストレーション</p> <p>【会場内体験コーナー】 いけばな体感教室(いけばな体験)。来場者全員によるいけばな合同作品の製作等</p> <p>【会場外】市街地の店舗・公共施設等でいけばな作品の展示</p>					
協力可能な文化団体等	鹿児島県連合華道会 華道家元池坊 日本いけばな芸術協会 株式会社山形屋 西之表市文化協会 西之表市商工会 西之表市商店街振興協同組合 種子島観光協会					
併催イベント等	西之表市民文化祭(会場:西之表市民会館他、会期10月31日～11月1日を予定)					

## 「華道の祭典in種子島」概要について

### 【イベント概要】

日本を代表する伝統文化「華道」は約600年の長い歴史の中で多くの人たちに愛され、育まれ、受け継がれてきました。自然を畏布し、生命を尊び、四季折々の移ろいに想いを馳せる・・・そうした精神は現在に至るまで、私たち日本人の心の中に息づいています。今回、鹿児島県内在住の華道17流派の代表者並びに門下生(と種子島在住の華道家)が一堂に会し、華道展を開催いたします。先人より継いできた華道の「心」と「技」とを大切に、参加者一人一人が今を生きる証しを「いけばな」で表現します。また、開催地である種子島西之表市は「いけばな」の根源である「華道池坊」を鹿児島県に広めた「羽生慎翁」が生まれ育った地です。鹿児島の「いけばな」の普及・啓発に多大な功績を残した「羽生慎翁」を称える特別展示も行いながら、西之表市街地を「いけばな」一色とし、全国から訪れる多くの方に伝統文化である「華道」に親しんでもらい、いけばなを活用した本市ならではのおもてなしを通して、文化交流を図ります。

### 【事業内容(案)】

#### ●会場内

約300作品を展示予定

- (1)鹿児島県連合華道会17流派によるいけばな作品の展示(各流派大作を含む)
- (2)鹿児島県連合華道会各流派による合同いけばな作品の展示(大作1作品)
- (3)種子島在住華道家のいけばな作品の展示
- (4)羽生慎翁資料の展示
- (5)いけばな体感教室の開催
- (6)「華道家元池坊」次期家元池坊由紀氏のいけばなデモンストレーション及びお話
- (7)来場者みんなで製作する「いけばな」  
(大きな花器に来場者が心を込めて自由に花を一輪ずつつけ、一つの作品を製作)

#### ●会場外

- (1)西之表市街地にいけばな作品の展示(港・店舗・公共施設・空き店舗等)  
※中学生・高校生など若者の参画

## 「華道の祭典in種子島」特別出演者について

### 【特別出演者謝金】

会期中に実施する、華道池坊次期家元 池坊由紀氏のいけばなデモンストレーションに対する謝金である。池坊と種子島西之表市は羽生慎翁をとおして、歴史的に深い関りがある。次期家元の出演で、西之表市で開催する位置づけを周知し、さらに本事業の推進を図るうえでも、必要である。

### 【特別出演者旅費】

#### ●池坊由紀氏 いけばなデモンストレーション

●華道池坊事務局1名分(池坊由紀氏いけばなデモンストレーションアシスタント)  
デモンストレーションの準備及び、デモンストレーション時には必ずアシスタントが必要である。

#### ●鹿児島県連合華道会

いけばな作品の展示は、鹿児島県連合華道会に依頼する。連合華道会は17流派で構成されており、全ての流派に作品の展示をお願いし、了解をいただいている。(ただし、会場が離島であり、交通費など経費がかかる)鹿児島県には離島が多く、海を越えての開催はこれまでの国民文化祭とは異なり、それがおおきな特徴であり、全国に誇れるものである。また、華道展を「鹿児島県にいけばなを広めた羽生慎翁の出身地、種子島西之表市で開催することは歴史的におおきな意義がある。作品の展示は、現在鹿児島県の華道の中心である、県連合華道会に協力をもらわなければ、華道展の実現は困難である。「いけばな」の性格上、生け込み・作品のメンテナンスなど、専門的な知識・経験が必要であり、また会期中には県連合華道会によるいけばな体験教室も実施する。生け込みには、相当数の人員や時間を要し、「いけばな」=「いきもの」であるため毎日のメンテナンスが必要である。「各作品のメンテナンスは、作品を制作した流派(個人)が行う=いけばな界のルール」。今回の西之表市での華道展開催に際し、県連合華道会に出展していただければ、事業そのものの実施ができないため、必要最低限の人員の交通費を特別出演者旅費として計上している。

鹿児島県連合華道会 各流派代表者一覧

	流派	代表者	住所
1	※会長 蒼仙流	西野 蒼仙	鹿児島市
2	※副会長 池坊	米森 葉子	鹿児島市
3	※副会長 巖松古流	大塚 理奈	肝属郡南大隅町
4	※会計 小原流	堀之内 豊綾	鹿児島市
5	※会計 草月流	山田 邦子	鹿児島市
6	嵯峨御流	大井 政子	薩摩川内市
7	新池坊	黒江 富蒼	鹿児島市
8	心潮派	神田 栄華	南さつま市
9	専正池坊	青木 華泉	鹿児島市
10	専心池坊	大迫 節翠	鹿児島市
11	草意流	松下 溪草	鹿児島市
12	そうえい流	竹下 岬豊	鹿児島市
13	文人流	江藤 松代	鹿児島市
14	勅使河原会	山方 いき	鹿児島市
15	勅使河原和風会	桑水流 新星	鹿児島市
16	龍生派	山口 松露	鹿児島市
17	大和池坊	山口 一紅	薩摩川内市

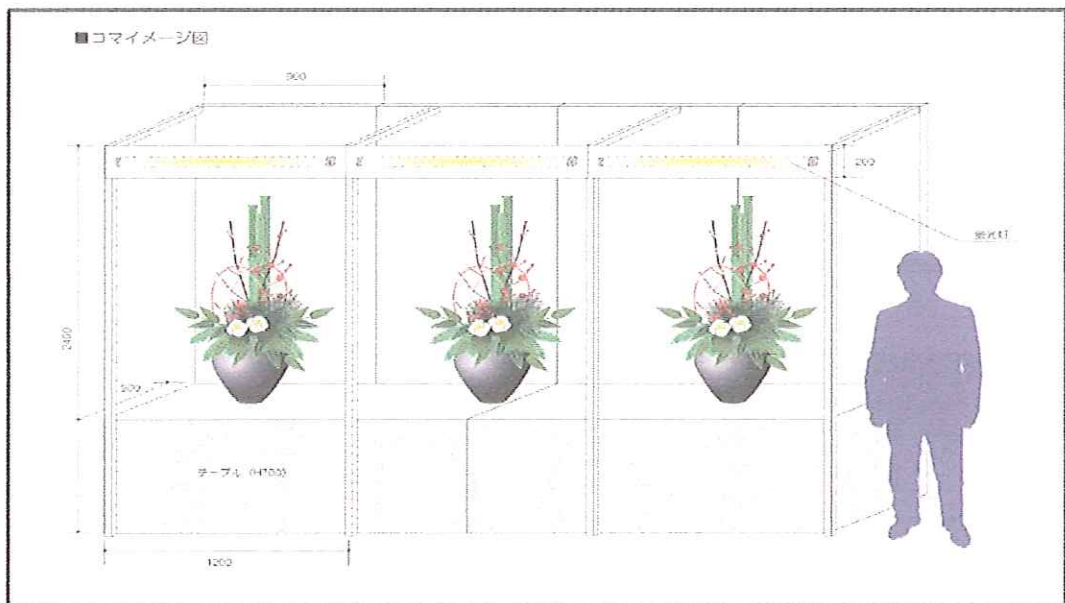
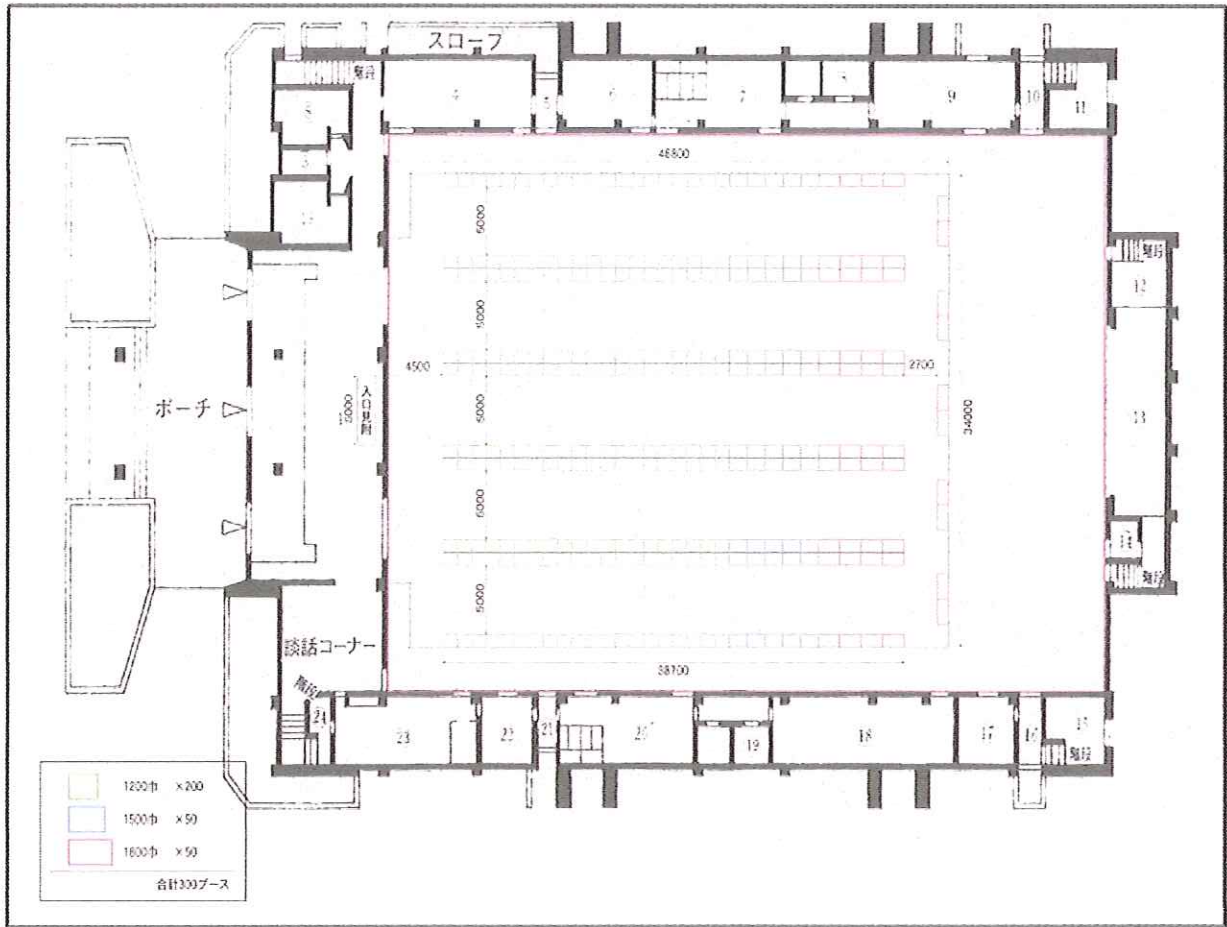
(敬省略)

※ 役員任期＝平成25年4月1日～平成28年3月31日 3年間

鹿児島県連合華道会事務局(事務局 山形屋内)

事務局長	馬場 真一	山形営業推進部長
事務局次長	大迫 康博	山形営業推進部企画課長
事務局員	安部 小夜子	山形営業推進部企画部課長
事務局員	中森 友美	山形営業推進部直伝課係長

作品展示イメージ図 (会場：西之表市民体育館)



華道の祭典in種子島行程表(案)

10月29日(木)	2013/10/30(金)	2013/10/31(土)	2013/11/1(日)	2013/11/2(月)	文化の日 2013/11/3(火)	2013/11/4(水)
前々日	前日	開幕	公開	公開	最終日	撤去
<p>会期最終終了 (10月29日から開始)</p>					<p>会場撤去作業</p>	<p>会場撤去作業</p>
	<p>生花見 17日体17~18日</p>	<p>メンテ・生花教室</p>	<p>メンテ・生花教室</p>	<p>メンテ・生花教室</p>	<p>メンテ・生花教室 撤去作業</p>	<p>撤去作業</p>
	<p>華道会事務局</p>	<p>華道会事務局</p>			<p>華道会 事務局</p>	<p>華道会 事務局</p>
		<p>池坊家元 いけばな デモン ストレーション</p>				
		<p>歓迎レセプション</p>				



他県の国民文化祭「華道展」の様子

①平成 25 年「大華道展 秋 ～室内展～」山梨県甲府市

県内在住の華道流派が一堂に会し、趣向を凝らした300瓶のいけばなで皆様をお迎えいたします。



開催期間・日時	2013年10月24日から2013年10月29日 10時～19時(10月26日は後期展示入れ替えのため17時まで／最終日10月29日は16時まで)
開催地	山梨県甲府市丸の内1-21-15
会場	岡島百貨店7階大催場
事業内容	<出瓶流派> 池坊 池之坊御成流 遠州古流二葉会 小原流 華道瑩心流 月豊古流青風流 宏道流 古流 古流清光会 昇玉流 静月古流 草月流 創美流 橋池之坊 専正池坊 日報古流 日本華道古流 日本古流 日本緑華古流 東山源氏千家古流
料金	無料
交通案内	【車】中央自動車道甲府昭和IC下車 【電車】JR中央線甲府駅下車（公共交通機関をご利用ください）
主催者	文化庁、山梨県、山梨県教育委員会、甲府市、甲府市教育委員会、山梨県華道協会、甲府市文化協会華道部、第28回国民文化祭山梨県実行委員会、第28回国民文化祭甲府市実行委員会

## ②平成 25 年「大華道展 春 ～野外展～」山梨県甲府市

平成25年4月5日(金)～10日(水)まで、甲府市歴史公園にて、「大華道展 春 いけいばな野外展」が開催されました。県内の華道20流派の作品と合同作品が展示されたほか、土・日には無料のいけいばな体験教室も開催されました。また、甲府主催事業のスタートでもあることから、開催初日の4月5日にはオープニング式典も開催されました。



《オープニングでのテープカット》



《県内流派による合同作品》



《会場の各流派の作品の様子》



《会場にはカルチャくんも登場》



《無料のいけいばな体験教室も開催》



《多くの方に楽しく参加していただきました》

雨や強風に悩まされる日もありましたが、県内外から多くの方にご来場いただき、6日間合計で約1万1千人の方にお越しいただきました。いけいばな体験教室も好評で、1日の定員150名を昼過ぎには締め切らなければならぬほど、盛況のうちに終えることができました。次回は10月24日(木)～29日(火)に秋のいけいばな室内展が開催されますので、そちらにも

### ③平成 22 年「大華道展」 岡山県岡山市

国民文化祭おかやま2010の「大華道展」の様子です。

岡山県岡山市北区いずみ町の岡山武道館で、

2010. 11月7日4時まで、開催されています。

会場には たくさんの生け花が 展示されています。



岡山県内の21流派が、一堂に会し、  
301席の生け花を展示しているそうです。



いっぺんに、いろんな流派の作品を見ることの出来る、  
生け花の貴重な 展示会です。

### 大華道展の超大作

岡山市北区いずみ町の岡山武道館で、

2010、11月7日まで大華道展(国民文化祭おかやま2010)が開かれています。



岡山武道館の入り口の楷の大木は、みごとに紅葉しています。



入り口の階段上にも、みごとな生け花が…。



会場に入ると、目をひくのは、この超大作の生け花です。

たぶん私が見る限り、今までで 一番大きな 生け花です。

これは、国民文化祭の開催を機に、生け花の流派を超えて、

共同で制作したという すごい迫力の超大作です。



この生け花の題は、「吉備路の秋」で、池坊、小原流、嵯峨御流、専敬流、桑原専慶流、専敬本流、草月流、勅使河原和風会の8流派、24の方が、共同で 製作されたものだそうです。



なんと、幅は、約14メートル、奥行き約4メートルという超大作です。ギネスに申請したら、日本の最大の生け花で、認定されるんじゃないでしょうか・・・。



青々とした竹が、ステージに並び、現代アートのようにも見えます。華やかさと、秋の趣きが 共存した すがすがしい迫力の生け花です。他にも、大作の生け花が 多数 展示されていました。



この波打つ枝ぶりが不思議な雰囲気をもたしている、  
秋らしい風情のある 生け花の大作です。



これも みごとな松の枝ぶりの 生け花の大作です。  
皆さん、真剣に見入ってます。  
美しい生け花ばかり・・・目の保養になります。

11/4(木)～11/7(日)岡山武道館で開催される。



秋晴れの文化の日、  
最後の仕上げをしつつ、各出展者の生け込みも同時進行。





やまなし大会 甲府市



京都大会 京都市



④平成 23 年京都「大華道展 ～京のいけばな展～」

日時 11月5日(土)～11月6日(日) 10時～16時30分

会場 世界遺産 加茂御粗(かもみおや)神社(下鴨神社)

京都いけばな協会 35 流派による いけばな展示

いけばなパフォーマンス・いけばな教室実施・こころの願い花(定員各日 500 名)



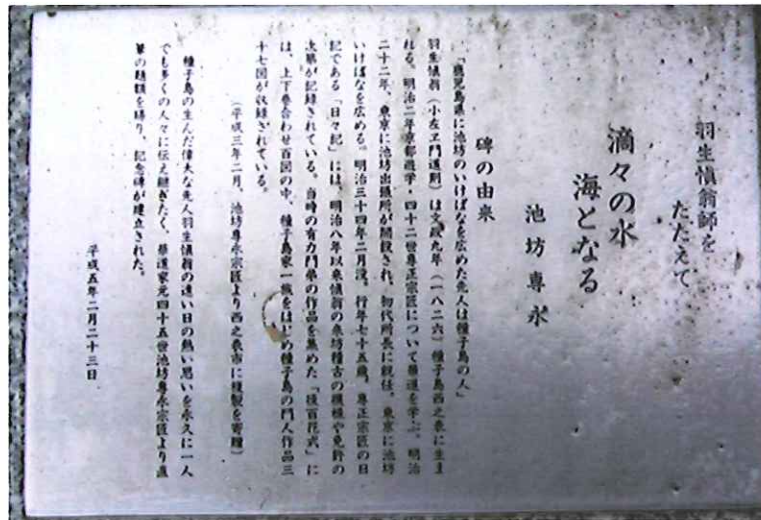
京都大会 京都市

参考資料 会場イメージ (長野県佐久市華道展より)



今後の予定

年度	西之表市	鹿児島県
平成25年度	国民文化祭西之表市実行委員会の設置、開催 企画委員会開催 主催事業実施内容等の検討 出演・協力団体の検討及び一部協力依頼 先催県調査視察 広報活動 26年度予算作成 27年度概算予算作成	県実行委員会の開催 企画委員会の開催 専門部会の設置・開催 実施計画大綱決定 市町村説明会の開催 広報活動
平成26年度	実行委員会開催 企画委員会開催 主催事業実施内容の決定 開催要綱・募集要項の作成 プレ国民文化祭の協力又は実施 先催県調査視察 中央団体との打合せ 出演団体調整・協力依頼 市民・島民への広報活動 ボランティアの募集・養成 27年度予算作成	県実行委員会の開催 企画委員会の開催 専門部会の開催 事業別実施内容の決定 開催要綱、募集要項の作成・配布 プレ国民文化祭の開催 全国広報キャンペーンの実施 各都道府県に出演団体の推薦依頼 (一部出演団体の決定)
平成27年度	実行委員会開催 企画委員会開催 出演団体の決定 各種団体との調整 広報活動 国民文化祭西之表市主催事業開催 実施報告書、記録の作成	県実行委員会の開催 企画委員会の開催 専門部会の開催 出演団体の決定 協賛事業の実施 国民文化祭の開催 実施報告書・公式記録の作成



碑文

羽生慎翁師をたたえて

滴々の水 海となる 池坊専永

「鹿児島県に池坊のいけばなを広めた先人は種子島の人」

羽生慎翁（小左エ門道則）は文政9年（1826）種子島西之表に生まれる。明治2年京都遊学・42世専正宗匠について華道を学ぶ。明治22年、東京に池坊出張所が開設され、初代所長に就任。東京に池坊いけばなを広める。明治34年2月没。行年75歳。専正宗匠の日記である「日々記」には、明治8年以来慎翁の来坊稽古の様相や免許の次第が記録されている。当時の有力門弟の作品を集めた「後百花式」には、上下巻合わせ百図の中、種子島家一族をはじめ種子島の門人作品37図が収録されている。



梅陰亭月窓 羽生慎翁  
明治32年11月撮影74歳



明治16年9月30日 鹿兒島興業館落成  
羽生慎翁 作



明治一六年十月元日  
鹿兒島興業館共進會二付蓮花之節立之  
真明作伊吹 副筆枝松 羽生慎翁 作



明治14年8月14日 鹿兒島本願寺別院二於立之  
羽生慎翁 作